

令和6年度

# 先進事例から学ぶ幸福度指標を活用した政策展開 ～住民のウェルビーイングを高めるために～

身体・精神・社会面で満たされている状態を意味する「ウェルビーイング」が国内外で注目を集めています。ウェルビーイングの測定や分析が進み、ウェルビーイング指標を活用し、政策目標に定める動きが自治体でも広がりを見せています。

この研修では、ウェルビーイングを深めるまちづくりアプローチとして、居場所と舞台という二つの場所に注目します。居場所と舞台を大事にするまちづくりの国内事例を通じて、住民が地域で居心地よく暮らすための都市政策・まちづくりの展開を考えます。

## 研修のポイント

- ウェルビーイングの概念を理解し、公共政策に用いる手法を習得する。
- 研究結果や先進事例から、居場所と舞台の重要性を学ぶ。
- 演習を通じて、地域住民のウェルビーイングを深める都市政策・まちづくり展開を、居場所と舞台をキーワードに検討し、活用のヒントを得る。

## 開催要領

日程	令和6年6月10日(月)～6月12日(水) (3日間)
場所	全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分
対象	企画、まちづくり等の業務で施策立案に携わる職員 3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
募集人数	50人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。 なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。
宿泊	研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。
経費	11,000円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。 なお、事前準備・事前学習及び最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。
申込期限	令和6年4月19日(金)まで ※申込後、4月当初の人事異動に伴う受講者の変更については、柔軟に対応します。
申込方法	JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。
受講決定	受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。
事前課題	研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

## 問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和6年

6月  
10日(月)

11:00~12:00

**入寮受付・昼食**

12:30~

**開講・オリエンテーション**

13:00~15:35

**講義 ウェルビーイングと公共政策**

京都大学 人と社会の未来研究院 教授 広井 良典 氏  
公益財団法人 荒川区自治総合研究所

ウェルビーイングの概念や考え方について、ご講義いただきます。加えて、それらをめぐる政策展開の動向を国内外の活用事例を交えてお話しいただき、ウェルビーイングと公共政策の関係を学びます。

また、全国に先駆けて住民の幸福実感度に着目し、独自の指標づくりや政策に活用しているという荒川区の実践事例をお話しいただきます。

15:50~17:00

**講義 デンマークの幸せを生み出すまちづくり**

株式会社ヒンメル・コンサルティング 齊田 英子 氏

世界でも幸福度が高いデンマークのまちづくりについて、お話しいただきます。対話の場が公共空間に溶け込む文化や住民と行政がまちの将来像を共有し、対策を講じる「バックキャスト」の手法から、居心地よいまちを生み出すヒントを学びます。

17:30~

**交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25~12:00

**講義 住民のウェルビーイングを深める政策展開**

福井県立大学 地域経済研究所 准教授 高野 翔 氏

ウェルビーイングを深めるまちづくりについて、場の創出と対話の視点から実際の事例を交えてご講義いただきます。また、ウェルビーイングの実現に向けて、尊厳をケアする「居場所」と可能性をエンパワーメントする「舞台」の重要性を学びます。

13:00~17:00

**演習 住民のウェルビーイングを深める政策展開**

(グループ討議・発表)

福井県立大学 地域経済研究所 准教授 高野 翔 氏

住民のウェルビーイングの実現に向けて、まちづくりの視点から政策に展開する方法について、グループワークを通じて理解を深めます。また、地域の特徴や課題をとらえた上で、住民のウェルビーイングを支え、幸せ実感できる居場所と舞台の展開についてともに考えます。

9:00~10:10

**講義 地域幸福度(Well-Being)指標の活用推進について**

デジタル庁 国民向けサービスグループ 鈴木 ミユキ 氏

デジタル庁が活用を促進している、デジタル田園都市国家構想の実現に向けた地域幸福度(Well-Being)指標の概要や活用方法をお話しいただきます。また、活用を通じて地域のウェルビーイング向上に取り組む先進自治体の事例を交え、期待する効果をご紹介します。

10:25~11:35

**事例紹介 幸福度指標を活用したまちづくり**

兵庫県加古川市 企画部企画広報課

兵庫県加古川市は、将来の都市像に「幸せを実感できるまち」を掲げ、市民の幸福度の向上を目指しています。市民意識調査により取得した地域幸福度(Well-Being)指標を活用したまちづくりの取組状況や今後の展開について、お話しいただきます。

11:35~12:00

**総括 意見交換・ふりかえり**

受講者同士の意見交換で3日間の学びをふりかえり、住民と地域のウェルビーイングを深めるヒントを考えます。

12:00~12:30

**研修アンケート記入、閉講**

令和6年

6月  
11日(火)

令和6年

6月  
12日(水)

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。